IonFlow50 をお使いになるまでに・・・

ここでは、お買い上げいただいたときの商品パッケージの開け方や、接続方法をご説明しますが、実際に準備を行う時は、必ず製品に同梱されている「製品取扱説明書」を事前によく読んでご使用下さい。

① 製品は、こんな感じの段ボール箱（または化粧箱）に入っています。
サイズは、幅３５ｃｍ×奥行２３ｃｍ×高さ４２ｃｍの箱で重さは約 3.5ｋｇです。（スタイル、サーフィスとも箱サイズは同じです。）
さあ、製品を取り出して組み立てます。

<u>このときに必ずご注意いただきたいのは、箱を逆さまにしたり、揺すったりしないで下さい。</u>

逆さにしたり揺すったりすると、精密機器なのでランプの不具合や起動しないなどの故障の原因になります。

② 外箱を開けると、中にもうひとつ化粧箱が入っています。
この箱をゆっくりと取り出します。（写真はスタイル）

化粧箱は外箱に隙間なく入っているので、取り出しにくいときがありますが、この時も決して箱を逆さにしたり、揺すらないでください。
できれば二人で外箱と化粧箱を押さえてゆっくり上に取り出して下さい。

もし一人で作業する場合は、この様に箱を横に寝せて、ゆっくりと引きだします。

（化粧箱が外箱の場合は、ここからです・・・）
化粧箱を取り出したら、フックを引きだして蓋を開けます。

③　化粧箱を開けると、発泡スチロールの内箱が収まっています。

これもぴったりと収まっていますが、先ほどの化粧箱を取り出した時の要領で、絶対に逆さまにしたり揺すったりせず、慌てずにゆっくりと引き出します。

④　プラスチックの内箱の中身は、こんな感じです。本体がイオン生成機とフロアスタンドの２つに分かれて入っています。その他、取り扱い説明書やＡＣアダプター、集塵コレクター保護ガード（組み立て式）、交換用ＬＥＤが入っています。
（写真はスタイル）

⑤　いよいよ組み立てです。
まずは、本体（イオン生成機、フロアスタンド）を取り出してビニール袋を外します。
（写真はスタイル）

⑥ イオン生成機は空気清浄機能の中心部です。集塵コレクターはアルミでできていて、運搬中に本体に当たって傷がつかないように、内側にビニールを当ててあります。
必ず、使用前にはこのビニールを外します。

ビニールを外したら、イオン生成機の下部にある金属フックに掛る様に、フックを押し、集塵コレクターを下から引き上げてセットします。

※　コレクターを上からかぶせるとイオン生成機が傷つく原因になりますので、必ずイオン生成機の下から、コレクターの取り付けや取り外しを行って下さい。

こんな感じです。

⑦ 本体下部のフロアスタンドを取り出し、すべてのビニールを外します。（写真はスタイル）

⑧ コレクターをセットしたイオン生成機を垂直に持ち上げて、フロアスタンドのジョイント部にゆっくりと取りつけます。
このとき、斜めに無理やり押し込んだりすると、接続部分の破損や本体の故障の原因になるので、必ずジョイント部に向かって垂直に下ろし、カタンと音がして安定するまでそっとスタンドに載せて下さい。

こんな感じです。きれいなシルエットが見えます。（写真はスタイル）

⑨ つぎにスイッチ類を接続します。
フロアスタンドからこんなフットスイッチが伸びています。

⑩　ＡＣアダプターを取り出します。
（写真のＡＣアダプターは日本仕様と異なります。）

⑪フットスイッチにＡＣアダプターのコードを差し込みます。

これで組み立て完了です。

あとは、ＡＣアダプターをコンセントに差して、フットスイッチを押すと、運転開始です！

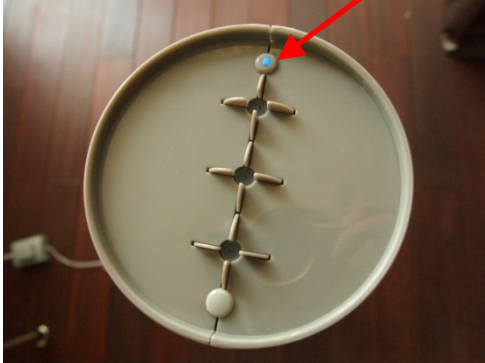
※　注意してください。

A)　外箱、化粧箱、プラスチック箱、ビニール袋の廃棄は、各自治体の取り決めにしたがって行って下さい。

B)　本体を移動する場合は、まず必ずスイッチを切ってＡＣアダプターを取り外し、イオン生成機と集塵コレクターを取り外して、フロアスタンドを両手で持ち運んで下さい。引きずったり押したりすると、転倒や故障の原因になります。

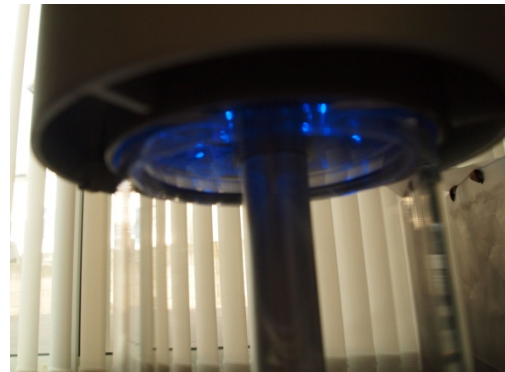
C)　設置場所は取扱説明書をよく読み、必ず屋内で使用し、家具や電気機器などから十分に離れた場所に設置して下さい。

セットの確認と運転の仕方

運転のオン・オフは、フットスイッチを押して行います。

① 電源接続後､フットスイッチを一回押すと本体上部の青いパイロットランプ（矢印）が点灯します。これで点灯しない場合は、本体上部と台座との接続またはＡＣアダプターの接続、ＡＣアダプターとフットスイッチの接続をもう一度確認してください。

※ 接続確認は、感電などを防ぐために、必ずＡＣアダプターをコンセントから取り外して行って下さい。

上部のパイロットランプが点灯しているときは、運転しています。

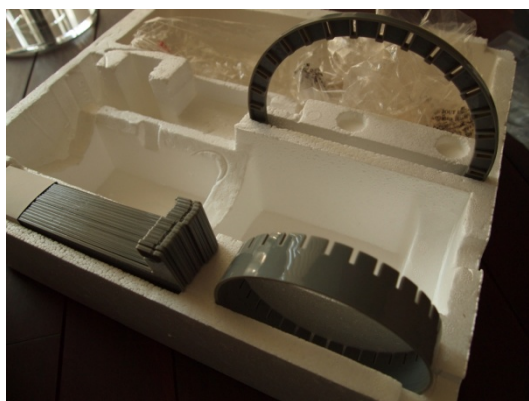
② もう一度フットスイッチを押すと、フロアライトが点灯します。部屋が明るいと点灯を確認しにくいことがありますので、その場合はカーテンを閉めるなどして、部屋を暗くして確認してください。

③もう一度フットスイッチを押すと､パイロットランプのライトとフロアライトの両方が消えます。
この状態が運転終了の状態です。

長期間ご使用にならない場合には・・・
LightAir IonFlow50 は、24 時間 365 日運転を前提として設計されていますが、長期間不在になるやご使用にならない場合は、必ずスイッチを切りＡＣアダプターをコンセントから外して保管してください。保管は、ポリ袋などを本体にかぶせて、直射日光に当たらず湿気の少ない場所に置いて下さい。また、集塵コレクターに汚れが沈着させないために、保管前にコレクターの汚れを落としてから保管してください。

集塵コレクター静電気保護ガード装着のお願い

本製品の集塵コレクターは埃などを吸い寄せるために、弱い静電気を帯びています。
これにより、ヒトやペットなどがコレクターに直接触れると静電気による刺激を感じる場合があります。

この刺激を回避するために、静電気保護ガードを同梱しています（写真左・組み立て後）ので、本製品のご使用に際しては、保護ガードを装着してご使用ください。また、小さなお子様やお年寄り、ペットなどがいらっしゃる場合は、この保護ガードの利用と同時に必ず手の届かない場所に設置して下さい。

保護ガードは分解されて箱に納められています。
ご使用になる前に、取扱説明書を参考に、ご自分で組み立てて下さい。

その他

IonFlow50 のパーツ写真です。

コレクターの内側

フロアスタンドの下部
（写真はスタイル）

フロアスタンドの
ジョイント部
（写真はスタイル）

イオン生成機下面

こんなふうに、なります！！

約２週間使用した我が家のIonFlow50の集塵コレクターです・・・
（そんなに汚い家ではないつもりなのですが・・・）